

## 決算の概要(事業報告書より抜粋)

平成 25 年度の決算の状況について前年度と対比して、その概要を報告いたします。

### 1.資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
学生生徒等納付金収入	6,170,373	6,408,026	237,653
手数料収入	147,328	138,584	△ 8,744
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	194,643	200,459	5,816
資産運用収入	6,014	5,719	△ 295
資産売却収入	0	0	0
雑収入	25,100	32,052	6,952
借入金等収入	136,000	2,501,000	2,365,000
前受金収入	2,596,576	2,597,922	1,346
その他の収入	98,093	92,297	△ 5,796
資金収入調整勘定	△ 2,735,645	△ 2,669,155	66,490
前年度繰越支払資金	4,087,255	4,492,266	405,011
収入の部合計	10,725,737	13,799,170	3,073,433

支出の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
人件費支出	3,270,254	3,575,139	304,885
教育研究経費支出	1,554,244	1,781,872	227,628
管理経費支出	1,040,787	1,250,436	209,649
借入金等利息支出	2,379	21,418	19,039
借入金等返済支出	10,000	1,079,500	1,069,500
施設関係支出	206,848	1,596,467	1,389,619
設備関係支出	160,564	333,801	173,237
その他の支出	462,618	531,462	68,844
資金支出調整勘定	△ 474,223	△ 520,591	△ 46,368
次年度繰越支払資金	4,492,266	4,149,666	△ 342,600
支出の部合計	10,725,737	13,799,170	3,073,433

資金収支計算書は当該会計年度の学園諸活動に対応するすべての収支の内容を明らかにし、当該会計年度における支払資金の顛末を表すものです。

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は 9,306,904 千円で、昨年度比 2,668,422 千円の増加となりました。その要因は、学生生徒納付金収入の増加、王子キャンパス校地、校舎の取得による借入金の増加があげられます。次年度繰越支払資金を除く当年度支出は 9,649,504 千円、収支差額は 342,600 千円の支出超過となり、次年度繰越支払資金(貸借対照表流動資産の現金預金の額と一致)は 4,149,666 千円となりました。

## 2.消費収支計算書

(単位:千円)

収入の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
学生生徒等納付金	6,170,373	6,408,026	237,653
手数料	147,328	138,584	△ 8,744
寄付金	0	750	750
補助金	194,643	200,459	5,816
資産運用収入	6,014	5,719	△ 295
雑収入	25,100	119,335	94,235
帰属収入合計	6,543,458	6,872,873	329,415
基本金組入額合計	△ 238,131	△ 270,403	△ 32,272
消費収入の部合計	6,305,327	6,602,470	297,143

支出の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
人件費	3,270,254	3,575,139	304,885
教育研究経費	1,830,857	2,046,101	215,244
管理経費	1,064,956	1,276,299	211,343
借入金等利息	2,380	21,418	19,038
資産処分差額	8,714	34,363	25,649
徴収不能引当金繰入額	108,761	30,791	△ 77,970
消費支出の部合計	6,285,922	6,984,111	698,189
当年度消費収入超過額	19,405	△ 381,641	
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,461,696	△ 1,442,291	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,442,291	△ 1,823,931	

消費収支計算書は、当該会計年度の帰属収入(学校法人の負債とならない収入)から、基本金(学校法人が諸活動の計画に基づき、教育研究の維持・充実に必要な資産を継続的に保持するための金額)に組入れる額を控除した消費収入と当該会計年度において消費する資産の取得額と用益の対価に基づいて計算された消費支出を対比し、その内容及び均衡状態を明らかにするものです。(学校法人の経営情報を表す。)

平成 25 年度の帰属収入は 6,872,873 千円となり、前年比で 329,415 千円の増加となりました。収入の大部分を占める学生生徒等納付金は通学課程の学生数増加と留学生日本語別科の学生数増加により前年比 237,653 千円の増加となりました。消費収入は施設設備等に係る基本金 270,403 千円を組入れ、6,602,470 千円となりました。平成 25 年度の消費支出は 6,984,111 千円となり、前年比で 698,189 千円の増加となりました。その主な要因としては、池袋・名古屋キャンパスの学生支援充実のための教職員増加による人件費の増加、平成 24 年度末からの池袋新校舎増加による教育研究経費の増加、王子キャンパス増加による広報費強化等による管理経費支出の増加等があげられます。

以上から平成 25 年度の消費収支差額は 381,641 千円の支出超過となり、前年度からの繰越消費支出超過額は 1,442,291 千円でしたが、当年度の支出超過をうけ、繰越消費支出超過額は 1,823,931 千円へと増加しました。

### 3.貸借対照表

(単位:千円)

資産の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
<b>固定資産</b>	<b>5,655,793</b>	<b>7,349,522</b>	<b>1,693,729</b>
有形固定資産	5,168,248	6,815,807	1,647,559
その他固定資産	487,545	533,715	46,170
<b>流動資産</b>	<b>4,663,578</b>	<b>4,301,455</b>	<b>△ 362,123</b>
現金預金	4,492,266	4,149,666	△ 342,600
その他流動資産	171,312	151,789	△ 19,523
<b>資産の部合計</b>	<b>10,319,371</b>	<b>11,650,977</b>	<b>1,331,606</b>
負債の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
<b>固定負債</b>	<b>234,868</b>	<b>1,651,333</b>	<b>1,416,465</b>
長期借入金	226,000	1,647,500	1,421,500
長期未払金	8,868	3,833	△ 5,035
<b>流動負債</b>	<b>3,101,567</b>	<b>3,127,946</b>	<b>26,379</b>
短期未払金	425,080	450,639	25,559
前受金	2,596,576	2,597,922	1,346
預り金	79,911	79,385	△ 526
<b>負債の部合計</b>	<b>3,336,435</b>	<b>4,779,279</b>	<b>1,442,844</b>
基本金の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
第1号基本金	7,980,227	8,208,629	228,402
第4号基本金	445,000	487,000	42,000
<b>基本金の部合計</b>	<b>8,425,227</b>	<b>8,695,629</b>	<b>270,402</b>
消費収支差額の部			
科 目	平成 24 年度	平成 25 年度	増減
<b>翌年度消費支出超過額</b>	<b>△ 1,442,291</b>	<b>△ 1,823,931</b>	<b>△ 381,640</b>
<b>消費収支差額の部合計</b>	<b>△ 1,442,291</b>	<b>△ 1,823,931</b>	<b>△ 381,640</b>
負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部合計	10,319,371	11,650,977	1,331,606

貸借対照表は、年度末における学校法人の財政状況を表した計算書類です。

資産と負債・基本金・消費収支差額の状態を表示するものであり、資産の部合計＝負債の部合計＋基本金の部合計＋消費収支差額の部合計となっています。

資産総額は 11,650,977 千円で前年比 1,331,606 千円増加しました。この要因としては固定資産が王子キャンパス校地、校舎の取得により増加したことがあげられます。

負債総額は 4,779,278 千円で前年比 1,442,844 千円増加しました。この要因としては王子キャンパス校地、校舎取得のための長期借入金の増加があげられます。

基本金は 8,695,629 千円で前年比 270,402 千円増加しました。これは施設整備、機器備品費などの支出の関係で、第1号基本金が増加したためです。